

2006 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">保育内容研究</p>	<p>対象学科・学年 専攻科教福(専)1 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">阪口むつみ</p>
<p>授業テーマ</p> <p>子どもの豊かな音楽表現を引き出し、育むための音楽的指導力を養う</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>子どもの豊かな表現を引き出し育むため保育者として必要な音楽指導力を高めます。保育の場でピアノ力を発揮できる為には、ハーモニーの理論を理解することが前提です。子どもの歌のコードを分析し、伴奏付けをします。また、新しい音楽のジャンルである DTM を活用し、パソコンで伴奏付けをします。ピアノ伴奏と DTM 伴奏のメリット、デメリット、活用法についてなど考えます。</p>		
<p>評価方法</p> <p>熱意、独創性、音楽的内容、レポートなどで評価します。レポートはファイルで提出してください。</p>		
<p>テキスト</p> <p>プリントを配布します。</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児と音楽 2. 子どもの歌と言葉のリズム 3. 子どもの歌の弾き歌いとコード分析 4. 子どもの歌の弾き歌いとコード分析 5. 子どもの歌の弾き歌いとコード分析 6. 子どもの歌のコード判定 7. 子どもの歌のコード判定 8. ピアノによる伴奏付け 9. ピアノによる伴奏付け 10. DTMによる伴奏付け 11. DTMによる伴奏付け 12. DTMによる伴奏付け 13. 音楽CD化 14. ピアノ伴奏・DTM伴奏のメリット・デメリットを考える 15. レポート用課題テーマの提示 		